

適当な写真の例



不適当な写真の例



1 大きすぎるもの



2 小さすぎるもの



3 上三分身(胸から上の写真)でないもの



4 着衣と背景が類似色のもの



5 背景が無地でないもの



6 人物の手前に物が写り込んでいるもの



7 帽子などをかぶっているもの



8 マスクをしているもの



9 色の濃い眼鏡などをかけているもの
(瞳が確認できないものは不可)



10 正面を向いていないもの (顔が正面を向いていても体が横を向いているもの、視線が正面を向いていないものは不可)



11 平常の表情と著しく異なるもの

12 ブレているもの、ボケているものなどは、画像が不鮮明なため不適当です。

13 ソフトフォーカスフィルターを使用したものは不鮮明になりやすく、また、十字、亀甲形等の輝線を生じさせるなど不適当になる場合があります。

14 デジタルカメラで撮影したものは、免許証に取り込む画像が粗く不鮮明になるため、不適当になる場合があります。